

採 択 理 由

採択地区名【尾張東部】

種 目 名	地 図	採択替えの有無	有 ・ ⑧
発 行 者 名	帝国書院	従来の発行者名	帝国書院

1 学習指導要領との関連

- 帝国書院の地図帳は、社会的な見方・考え方を働かせ、問題解決的な学習に取り組めるとともに、習得した知識及び技能を活用して、主体的かつ協働的で深い学びにつながるよう編集されている。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- 帝国書院の地図帳は、SDGsの考えを意識して構成されているとともに、ユニバーサルデザインやインクルーシブ教育等、人間の多様性を尊重することに配慮して編集されており、現代社会のニーズに即している。また、ICT端末を活用した学習コンテンツの充実、自然災害や防災に関する内容をはじめとするテーマ別資料が整っていると同時に、各ページに問題解決的な学習の糸口となる課題が添付されており、主体的・協働的に学び、深く考えることができる内容となっている。

3 内容

(1) 内容の選択

帝国書院の地図帳は、学習内容に即した資料図やイラストが豊富に掲載されている。作業的な学習や問題解決学習などを通して児童が主体的に学ぶ力を育むとともに、社会の変化に対応した内容になっている。

(2) 内容の程度

写真・イラストに加えICT端末を活用した資料も適切に配置され、地図に対する興味・関心を高め、資料活用能力や主体的な学びを育むことができる。「地図マスターへの道」の作業を通して、社会的な見方や考え方が身に付くよう工夫され、豊富な内容の二次元コードコンテンツにより、補充的な学習や発展的な学習が展開できる。

(3) 内容の構成

帝国書院の地図帳は、巻頭で地図帳の使い方について分かりやすくまとめられている。基本図、拡大図、資料図が適切に配列されているとともに、他の地域との結び付きを捉える「広く見わたす地図」から「日本各地方を見る地図」へと地方別に分類して配列され、目的や発達段階に応じて選択、活用できるよう工夫されている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 帝国書院の地図帳は、土地の高さによる色分け（等高段彩表現）と、土地の使われ方による色分け（土地利用表現）を組み合わせた地図表現で特徴を捉えやすい。
- (2) 帝国書院の地図帳は、児童に親しみやすい絵記号・イラストを多数配置し、地図表現と関連づけることで深い学びを実現できるような工夫が見られる。
- (3) 帝国書院の地図帳は、レイアウトの統一、フォントの大きさ、文節改行、色覚特性に配慮した色使いなど、全ての児童にとって使いやすいようになっている。
- (4) 帝国書院の地図帳は、二次元コードや「地図マスターへの道」を添付し、主体的に学ぶ力を育む工夫が見られる。

5 印刷・造本等

- (1) 帝国書院の地図帳は、地図や写真が鮮明に表現されており、土地の高低や土地利用が捉えやすい。
- (2) 帝国書院の地図帳は、レイアウトの統一、ユニバーサルデザインフォントの採用、文字の大きさの工夫や、色覚特性への配慮など、インクルーシブ教育に配慮している。
- (3) 帝国書院の地図帳は、軽くて丈夫な用紙を採用しており、軽量化に取り組んでいる。また、糸かがり製本を用いたり、背表紙を強化したりと、長期間の使用に耐えられるように工夫されている。